

一般質問



徳田 正則 議員
(新政会)



■旧七尾農業高校跡地の活用について

旧七尾農業高等学校跡地利用に積極的な働きかけを！

質

旧七尾農業高校の跡地用地は旧徳田村が県立の種畜場を誘致するために県に寄附をしたものであるが、現在は利用されず荒れている。市が県に対してもっと積極的に働きかけ、協議をしたり、地元や地主代表に対して提言や意見を求めたりできないかを伺う。トキの保護センター、自然環境教育施設、里山暮らしを体験する憩いの森など、能登の里山公園として市民・県民の森とすることや災害公営住宅建設地として活用することを提案する。市長の見解を伺う。

答

利活用には、災害復旧の一環として、農業経験のある被災高齢者を受け入れる高齢住宅や、大学等の農業系サテライトキャンパスとしての利用など、様々な観点から提案をいただいている。提案の実現の可否を検討し進めていくために、引き続き、県との協議に加え、地権者の皆様方との協力が欠かせない状況と考えている。寄附当時の利用目的とは変わっていくが、引き続き、理解が得られるような用地の利活用を検討していきたい。災害公営住宅としての活用は今のところ考えていないが、県との協議の中で、地権者の協力も得ながら住宅などの利活用の可能性も検討していきたい。

一般質問



江曾 ゆかり 議員
(無党派)



■本市の防災士会について

地域の防災力向上のために 防災士の協力体制整備を進めよ！

質

防災士会の設立は、地域の防災力向上、防災士同士の情報共有や研修の実施、災害時の支援活動の強化のために必要であると考ええる。本市の300名を超える防災士へ行ったアンケートの回答率、結果について伺う。

また、アンケート結果を踏まえ、本市の防災士会設立等について、どのような検討を行ったのか伺う。

答

アンケートについては、防災士、それから情報共有のために、町会長にも行っており、計400名を対象に実施し、約4割の回答率であった。結果の公表については、ホームページ等で市民の皆さんと共有できるようにしたいと考えている。

防災士会の組織化については、アンケート結果からも望む方が圧倒的多数であり、組織化は行いたいと考えている。組織化するに当たっては、例えば15地区の地域づくり協議会単位で組織化をして、実際の活動を地域に密着したものにしていくような考え方で一体化、連携を基本とした調整を図ることが望ましいというふうに考えている。また、話を進める中で、全体としての場も必要ということであれば、協議を進めていきたいと考えている。